

テブン大統領就任式

12月19日(木)



(出典: Tebboune 氏のフェイスブック)

12月19日、先般12日の大統領選挙で選出されたアブデルマジド・テブン(Tebboune)氏の大統領就任式が国民公会堂で行われ、小川大使が参列しました。

ケトランジ元駐日アルジェリア大使に対する旭日重光章授与

11月3日(日)



11月3日付けの発令で、ケトランジ元駐日アルジェリア大使は令和元年秋の叙勲に際して旭日重光章を受章しました。ケトランジ元大使は、長年にわたり駐日アルジェリア大使として、日本・アルジェリア間の関係強化及び相互理解の促進に多大なる貢献をされました。

- <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/protocol/jokun.html> (外務省関連ページ)

小川大使のベドゥイ首相訪問

10月27日(日)



10月27日、小川大使は、スズキ株式会社の代表団とともにベドゥイ首相を訪問し、先般横浜で開催されたTICAD7への同首相の参加に感謝を表するとともに、スズキの当国における自動車組立て事業の認可について意見交換を行いました。

小川大使のタマズィルト産業・鉱業大臣への表敬

10月8日(火)



10月8日、小川大使は、タマズィルト産業・鉱業大臣を表敬し、自動車分野を含む日・アルジェリア間の産業面での協力関係や外資規制をめぐるアルジェリアの産業政策について意見交換を行いました。

志村公邸料理人への外務大臣表彰伝達式

9月5日(木)



9月5日、大使公邸にて志村健治公邸料理人に対し、優秀公邸料理長として外務大臣表彰伝達式が行われました。志村料理人は平成27年6月よりボスニア・ヘルツェゴビナ大使館、

同30年3月よりアルジェリア大使館において、小川大使の下で公邸料理人として勤務し、公邸における内外要人等の賓客接遇に際し、料理を通じて我が国の外交活動の遂行に大きく寄与しています。この功績を称え、このたび志村料理人に外務大臣表彰が授与されました。

ベドゥイ首相と日本・アフリカ連合友好議員連盟との会談

8月29日(木)



TICAD7開催中の8月29日、ベドゥイ首相は、横浜で日本・アフリカ連合友好議員連盟の逢沢一郎衆議院議員、伊藤忠彦衆議院議員、櫻田義孝衆議院議員、牧原秀樹衆議院議員、宮澤博行衆議院議員と会談し、経済をはじめとする二国間協力の強化について意見交換を行いました。

(写真: ALGERIE PRESSE SERVICE)

第7回アフリカ開発会議(TICAD7)の開催

8月28日(水)～8月30日(木)



8月28日～30日、横浜で第7回アフリカ開発会議(TICAD7)が開催されました。アルジェリアからは、ベンサラ国家元首の代理としてベドゥイ首相が首席代表として参加し、ブカドゥム外相が同行しました。

- [\(外務省\)](#)

日・アルジェリア首脳会談

8月28日(水)



TICAD7の期間中、8月28日午後、横浜の会場内において、安倍晋三内閣総理大臣は、ヌレディン・ベドゥイ・アルジェリア民主人民共和国首相(H.E. Mr. Noureddine BEDOUI, Prime Minister of People's Democratic Republic of Algeria)と首脳会談を行いました。

- [\(外務省 HP\)](#)

ABE イニシアティブ研修生の当館訪問

8月6日(火)



8月6日、今夏日本に留学する ABE イニシアティブ研修生、アデル・ゲラーム氏が当館を表敬訪問しました。ゲラーム氏は、日本に留学できることの喜びと抱負とを表明しました。鍋島参事官からは、日本の対アフリカ外交にとって ABE イニシアティブが重要な柱の一つであるとした上で、ゲラーム氏の合格を祝すとともに、同氏の研修参加が日・アルジェリア関係、ひいては日・アフリカ関係の強化につながることを期待しました。また、同氏の充実した日本での滞在と将来の成功を祈りつつ激励の言葉を述べました。

小川大使夫妻のマスカラ知的障がい者イフサヌ団体視察

7月24日（水）



7月24日、小川大使夫妻はマスカラ県に出張し、マスカラ知的障がい者イフサヌ団体が運営する知的障がい者支援施設を視察しました。日本政府は同団体に対し、2017年に草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組で施設の運営に必要な台所用品、障がい者たちが利用する音楽機材、送迎用車両等を購入するための資金として38,792ユーロを供与しました。

日本の支援によって供与された機材は、現在も適切な状態で日々使用されていることが確認されました。同施設のスタッフと利用者たちからは、日本の支援に対する感謝が伝えられました。

小川大使のオラン県知事訪問

7月24日（水）



7月24日、小川大使はシェリフィ・オラン県知事を訪問し、日本と同県とのビジネス関係や文化交流の強化等について意見交換を行いました。オランはアルジェに次ぐ国内第2の商業都市です。

小野照政氏及び私市正年氏の外務大臣表彰

7月23日（火）



7月23日、外務省は、飯倉公館において令和元年度外務大臣表彰式を開催しました。外務大臣表彰は、多くの方々が国際関係の様々な分野で活躍し、我が国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をしている中で、特に顕著な功績のあった個人及び団体について、その功績を称えらるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を国民各層にお願いすることを目的としたものです。

小野照政日揮顧問（元 JGC アルジェリア社社長）は、日揮のアルジェリアにおける経済活動を通じ、日本とアルジェリアの経済関係の発展に貢献した功績を称え、表彰されました。また、私市正年上智大学教授は、日本における北アフリカ地域研究の他、アルジェリア各地における交流活動等を通じ、二国間の相互理解促進の功績を称え、表彰されました。

小川大使のオラン科学技術大学訪問

7月23日（火）



7月23日、小川大使オラン県に出張し、ナセラ・ベンハラーツ・オラン科学技術大学（USTO）学長を訪問、同大学と日本との学術をはじめとする協力関係の強化等について意

見交換を行いました。同大学は日本の建築家丹下健三氏が校舎を設計したことで知られています。

小川大使によるベンサラ国家元首への信任状捧呈

7月10日(水)



7月10日、小川大使は、大統領府においてベンサラ国家元首に信任状を捧呈しました。その後、二国間関係の強化などについて同国家元首と懇談しました。

小川大使のラシャール・アフリカ開発銀行駐アルジェリア地域代表への訪問

7月9日(火)



7月9日、小川大使はラシャール・アフリカ開発銀行駐アルジェリア地域代表を訪問し、アフリカ開発銀行のアルジェリアへの支援やアルジェリア経済情勢について意見交換を行いました。

メキシコ国家経済社会評議会副議長への勲章伝達式の開催

7月8日(月)



7月8日、メキシコ国家経済社会評議会副議長に対する旭日双光章の勲章伝達式を大使公邸にて開催しました。メキシコ氏は、日アルジェリア・ビジネスクラブ会長として、日本・アルジェリア間の経済関係強化及び相互理解の促進に多大なる貢献をされました。本年5月21日、日本国政府は、二国間関係強化の促進へのメキシコ氏の功績を称えるべく、旭日双光章の授与を決定しました。

冒頭の祝辞の中で、小川大使は、メキシコ氏のこれまでの功績を紹介した後、日アルジェリア関係における同氏の活躍を称え、今時叙勲を祝福しました。

小川大使のアルカブ・エネルギー大臣への表敬

7月7日(日)



7月7日、小川大使は、アルカブ・エネルギー大臣を表敬し、日・アルジェリア間のエネルギー分野での協力関係やOPECや炭化水素法をめぐるアルジェリアのエネルギー政策について意見交換を行いました。

令和元年度自衛隊記念日レセプション開催

7月1日(月)



7月1日、小川大使は、自衛隊記念日レセプションを開催しました。同レセプションには、政府関係者、各国大使、駐在武官、大学関係者、文化関係者、報道関係者、ビジネス関係者等多岐な分野から223名の方々に出席いただきました。

式典におけるスピーチで、日本が第2次大戦以降70年にわたり平和国家として歩み、国際社会の平和と安定に貢献し、現在も自衛隊によるシナイ半島における多国籍部隊・監視団や南スーダン（UNMISS）への司令部要員の派遣及びソマリア沖・アデン湾における海賊対処等により、国際社会の平和と安定に寄与していることを紹介するとともに、アルジェリアが世界や地域の安定の実現に日々貢献していることを高く評価する旨述べました。また、アルジェリア情勢について、2月以来のデモに示されるアルジェリア国民の平和主義と公民精神に強く感銘を受けるとともに、今後アルジェリアが繁栄し、明るい未来へ向かうことを希望する旨述べました。

その他、展示コーナーでは自衛隊の活動及び2020年東京オリンピック・パラリンピックPRのためのパンフレットを準備するとともに、日本酒・日本産ウイスキー・日本茶コーナーを設け、来場者に自衛隊の活動や2020年東京オリンピック・パラリンピック、日本産酒類の紹介をしました。

小川大使の草の根・人間の安全保障無償資金協力引き渡し式への出席（メデア県）

6月24日（月）



6月24日、小川大使は、メデア県にある NGO エシファー・メデア県脊椎脊髄疾患及び機能的リハビリテーション支援団体の本部で開催された草の根・人間の安全保障無償資金協力引き渡し式に出席しました。

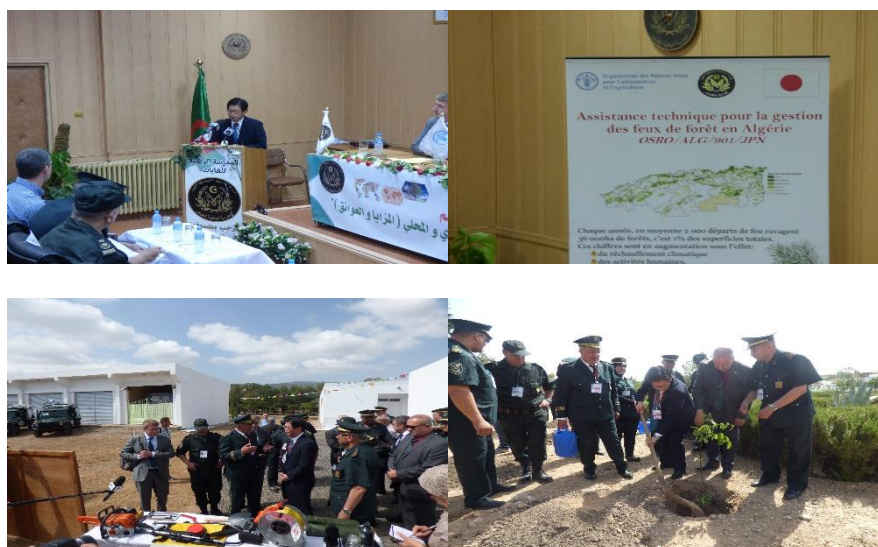
今回の協力で日本政府は、同 NGO が運営する医療センターで脊椎脊髄疾患患者等の治療

やりハビリテーションを行うために必要な医療機器及び事務機材を購入するために47,778ユーロの資金供与を行いました。

また、同日午後、小川大使はメデア県独立戦士博物館も視察しました。

小川大使のアルジェリア政府と国連食糧農業機関（FAO）との協力プロジェクト式典への出席

6月17日（月）



6月17日、小川大使は、バトナ県の国立森林学校で行われたアルジェリア政府と国連食糧農業機関（FAO）との協力プロジェクト「アルジェリア森林火災管理技術支援計画」の研修プログラム開始式典に出席しました。同プロジェクトは、平成30年度補正予算の枠組みで日本政府が総額約18万ドルの資金援助を行い、アルジェリアの森林火災管理技術の改善を目指すものです。

式典のスピーチの中で、オマリー農業・地方開発・漁業相、ファリド・バトナ県知事、マフムディ森林局長、アンケル FAO 北アフリカ地域代表は、日本の資金援助に対する感謝を述べました。

小川大使は、アルジェリアが森林火災の高いリスクに晒されているとし、日本政府とFAO及びアルジェリア政府との協力がアルジェリアの美しい森林の保護に貢献することを期待する旨述べました。また、小川大使は、国営森林学校の研修施設を視察し、同校の敷地内で記念の植樹も行いました。

小川大使のコンスタンティーヌ県への出張

6月16日(日)



6月16日、小川大使は、コンスタンティーヌ県に出張し、サイドウン・コンスタンティーヌ県知事を訪問、日本と同県との経済関係及び文化交流の強化等について意見交換を行いました。また、小川大使は続いてスイシ同県商工会議所会頭を訪問し、アルジェリア経済の現状や日本と同県とのビジネス関係の強化等について意見交換を行いました。

メキシコ国家経済社会評議会副議長に対する旭日双光章授与

5月21日(木)



5月21日付けの発令で、メキシコ国家経済社会評議会副議長は令和元年春の叙勲に際して旭日双光章を受章しました。同氏は、日アルジェリア・ビジネスクラブ会長として、日本・アルジェリア間の経済関係強化及び相互理解の促進に多大なる貢献をされました。

- [\(内閣府\)](#)
- [\(外務省\)](#)

小川大使のアルジェリア政府と国連食糧農業機関（FAO）との協力プロジェクト署名式への出席

5月9日（木）



5月9日、小川大使は、農業・地方開発・漁業省所管の森林局本部で行われたアルジェリア政府と国連食糧農業機関（FAO）との協力プロジェクト「アルジェリア森林火災管理技術支援計画」の署名式に出席しました。同プロジェクトは、平成30年度補正予算の枠組みで日本政府が総額約18万ドルの資金援助を行い、アルジェリアの森林火災管理技術の改善を目指すものです。

式典冒頭のスピーチの中で、アルジェリア外務省代表、森林局長、および当地 FAO 事務所代表は、揃って日本の資金援助に対する感謝を述べました。また、当地 FAO 事務所代表からは、5月1日の天皇陛下御即位に対する祝意も表明されました。

小川大使は、今年8月末に横浜で TICAD7 が開催されることにも言及しつつ、今後、日本政府と FAO 及びアルジェリア政府との協力が一層強化されることを期待する旨述べました。

草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式の開催

3月20日（水）



3月20日、在アルジェリア日本国大使公邸にて、草の根・人間の安全保障無償資金協力の署名式が開催されました。今回の協力は、エシファー・メデア県脊椎脊髄疾患及び機能的リハビリテーション支援団体に対し脊椎脊髄疾患患者等がリハビリテーション及び関連治療を受けるために必要な機材を整備し、地域住民の医療環境と医療アクセスを改善するために47,778ユーロを供与するもので、アルジェリア外務省の代表も出席する中、小川大使とムッサウイ代表との間で署名が行われました。また、同式典には多くの当地メディアも取材のため出席しました。

日産・ハスナウイグループの合弁企業設立署名式

2月13日（水）



13日、小川大使は、アルジェのソフィテルホテルで開催された日産自動車とハスナウイグループの合弁企業設立の署名式及び記者発表に出席しました。小川大使はスピーチの中で、昨年11月のユースフィー産業・鉱業相の訪日、同12月の河野外務大臣の当地訪問、さらに本年3月に予定されているメサヘル外相の訪日について言及した上で、日アルジェリアの二国間関係が再活性化しようとしている中、日産の自動車組立て工場の開設は、地元経済の発展及び当国の経済多角化に貢献するであろうと述べました。さらに、小川大使は、日産とハスナウイグループの「サクセス・ストーリー」に他の日本企業が続くことを期待すると述べ、スピーチを締めくくりました。

同式典には多くの当地メディア関係者が出席し、当国における関心の高さがうかがわれました。

平成31年新年会の開催

2月6日(水)



2月6日、大使公邸において、在留邦人を招いて新年会が開催されました。冒頭スピーチにて、小川大使から、昨年は11月のユースフィー産業・鉱業相の訪日、12月には河野外務大臣が我が国の外務大臣として8年ぶりに当地を訪問される等、日アルジェリア関係に大きな進展のあった年であった。本年は3月にメサヘル外相が訪日され、8月に横浜で開催される TICAD7、10月に行われる即位の礼にもアルジェリア要人の訪日があり、両国関係の一層の発展が期待される。また、大使館として日本企業支援にも引き続き尽力したい旨述べました。

ヌレディヌ・ヤズイド・ゼルーニ元副首相への勲章伝達式の開催

2月3日(日)



2月3日、ヌレディヌ・ヤズイド・ゼルーニ元副首相に対する旭日大綬章の勲章伝達式を大使公邸にて開催しました。ゼルーニ氏は、1988年から1992にかけて駐日アルジェリア大使を勤め、その後内務・地方自治大臣、副首相として日アルジェリア関係の強化に貢献されました。昨年11月3日、日本国政府は、二国間関係強化の促進へのゼルーニ氏の功績を称えるべく、旭日大綬章の授与を決定しました。

冒頭の祝辞の中で、小川大使は、ゼルーニ氏のこれまでの功績を紹介した後、日アルジェリア関係における同氏の活躍を称え、今時叙勲を祝福しました。